取扱説明書

つなぎかたガイド

Aterm WG1200HS　PA-WG1200HS

NEC

AM1-002720-001
2015年1月

本書は、読んだあとも大切に保管してください。　　技術基準適合認証品

ユーザーズマニュアル はサポートデスクに掲載の「ユーザーズマニュアル」を参照してください。（☞下記「本商品の取扱説明書について」）

★本書では、無線 LAN 端末を子機と呼びます。

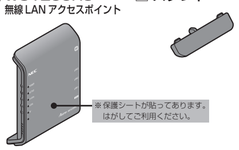
必ず「メンテナンスバージョンアップ機能に関する許諾について」をご確認いただいてから、本商品をご利用ください。
（☞裏面「メンテナンスバージョンアップ機能に関する許諾について」）

このたびはAterm WG1200HSをご利用いただき、まことにありがとうございます。
Aterm WG1200HS（以下、本商品と呼びます。）は、IEEE802.11ac、IEEE802.11n、IEEE802.11a、IEEE802.11g、IEEE802.11bの無線LAN規格に準拠したWi-Fi（無線LAN）ホームルータです。

箱の中身をチェックしよう

不足しているものがありましたら、お買い上げの販売店にご連絡ください。

- □ WG1200HS（無線 LAN アクセスポイント）
- □ スタンド



＜添付品＞

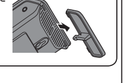
- □ AC アダプタ（品番：AL1-002242-001）
- □ つなぎかたガイド（本書）
- □ 保証書（本書に含む）
- □ ETHERNET（イーサネット） ケーブル（白色／約 50cm ／カテゴリ 5e ストレート）
- □ Wi-Fi 設定シート（シール）
  らくらく QR スタート用 QR コード、らくらく「かざして」スタート用 NFC タグなどが記載されています。

スタンドの取り付けかた

■縦置きの場合　本体底面に差し込みます。

■横置き / 壁掛けの場合　本体上部に差し込みます。

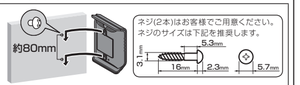
スタンドの取り外しかた
そのままスタンドを引き抜いてください。



① スタンドの左右のツメを、本体（底面または上部）の左右の穴に差す
② スタンドを傾け、中央のツメを、本体（底面または上部）の中央の穴にカチッとなるまで差し込む

＜壁掛ける場合の取り付けかた＞
1. 本体上部にスタンドを取り付ける
2. 壁に、縦に 2 箇所ネジを取り付ける（ネジの間隔：約 80mm）
3. ネジに、本体側面（ラベル面）の取り付け穴を差し込み、下方向へスライドさせて固定する

※ 取り外すときは、本体の両側を手で持ち、上方向へスライドさせてから取り外してください。



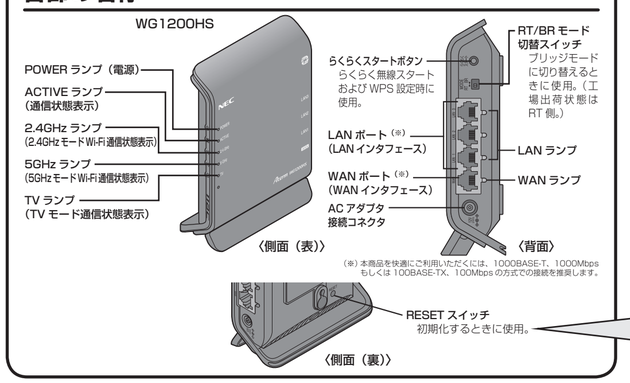
本商品の取扱説明書について

本商品の取扱説明書は下記のように構成されています。（2015 年 1 月現在）

●つなぎかたガイド（本書）
基本的な接続パターンを例に、インターネットが使えるようになるまでの手順をわかりやすく紹介しています。また、ご使用前に確認していただきたい注意事項、トラブルシューティングも記載しています。

●ユーザーズマニュアル（Web サイトに掲載）
本商品のさまざまな機能を利用してできることを、わかりやすい操作・設定手順で説明しています。
また、本商品についての基本事項についても記載しています。
→ 右記 QR コードまたは下記から参照してください。
サポートデスク（ http://www.aterm.jp/support/ ）－「機種名で探す」－「WG1200HS」－「マニュアル」－「ユーザーズマニュアル」

各部の名称

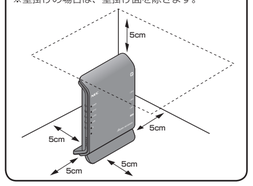


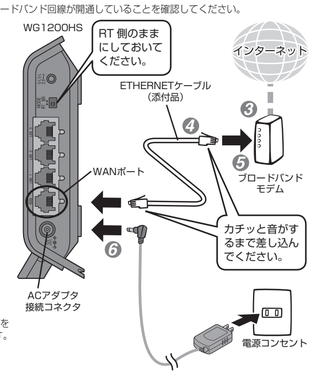
（※）本商品を快適にご利用いただくには、1000BASE-T、1000Mbps もしくは 100BASE-TX、100Mbps の方式での接続を推奨します。

STEP 1 WG1200HSを設置して電源を入れよう

※あらかじめ回線契約とプロバイダの契約を済ませ、ブロードバンド回線が開通していることを確認してください。

前後左右5cm、上5cm以内に他の機器や壁などがない場所に設置してください。
※壁掛けの場合は、壁掛け面を除きます。





❶ スタンドを取り付ける
（☞ 左記「スタンドの取り付けかた」）

❷ パソコンの電源を切る
※すでにインターネット接続している環境の場合は、ブロードバンドモデルに接続しているパソコンの電源を切り、パソコンからETHERNET ケーブルを外します。

❸ ブロードバンドモデルの電源を切る
＜ブロードバンドモデルの例＞
CATV モデム、ONU、ひかり電話対応ルータなど

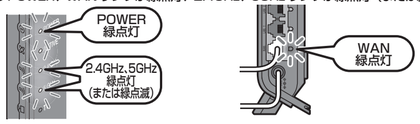
❹ 本商品の WAN ポートとブロードバンドモデルの LAN ポートなどを接続する

❺ ブロードバンドモデルの電源を入れる

❻ 本商品の電源を入れ、約 40 秒待つ
AC アダプタを接続すると、本商品の電源が入ります。
いったん側面（表）のすべてのランプが緑点灯します。正常動作するまで約 40 秒お待ちください。

⚠ 警 告　AC アダプタは、必ず本商品に添付のものをお使いください。また、本商品に添付の AC アダプタは、他の製品に使用しないでください。火災、感電、故障の原因となります。

❼ 本商品の POWER、WAN ランプが緑点灯、2.4GHz、5GHz ランプが緑点灯（または緑点滅）する



WAN ランプが緑点灯しない場合は
→ ETHERNET ケーブルの接続状態やブロードバンドモデム（CATV モデム、ONU など）の電源を確認してください。

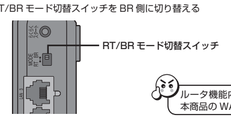
本商品でできること

本商品は Wi-Fi（無線 LAN）ホームルータとしてだけでなく、ブリッジモードで使うこともできます。その他にもさまざまな機能があります。詳細は ユーザーズマニュアル を参照してください。
下記では、ご利用いただける機能の一部をご紹介いたします。

● こども安心ネットタイマー
こども安心ネットタイマーを使うと、本商品へ Wi-Fi 接続するスマートフォン・タブレット・ゲーム機などの端末ごとに、接続できる時間帯を制限することができます。保護者のかたがお子様のインターネット接続を管理したいときに便利な機能です。

● ブリッジモードで使う
別途ご利用のルータまたはルータ機能内蔵のブロードバンドモデムなどに本商品を接続する場合は、ブリッジモード（ルータ機能停止）を使用します。（通常はルータモードでのご使用をお勧めします。）
ブリッジモードは下記の手順で設定してください。

① 本商品の電源を切る　② RT/BR モード切替スイッチを BR 側に切り替える　③ 本商品の電源を入れる
電源を入れると、いったん側面（表）のランプがすべて緑点灯します。しばらくして ACTIVE ランプが橙点灯すれば、ブリッジモードに設定完了です。



ルータ機能内蔵のブロードバンドモデムとの接続には本商品の WAN ポートをご使用ください。

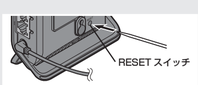
初期化方法

うまく動作しない場合や、本商品を工場出荷状態に戻したい場合は、下記の手順で初期化してください。（お客様にて設定した内容は消去されます。なお、初期化する前に、クイック設定 Web の「詳細モード」画面－「メンテナンス」－「設定値の初期化＆保存復元」にて現在の設定内容を保存すれば、初期化後に同画面にて復元することができます。）

※RT/BR モード切替スイッチを RT 側（初期位置）にしてからはじめてください。

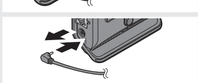
❶ 本商品の POWER ランプが緑点灯していることを確認する
※ 電源を入れ直した場合や電源を入れた直後の場合は、約 40 秒お待ちください。

❷ RESET スイッチを細い棒状のもの（電気を通さない材質のもの。つまようじの先など。）で押し続け、POWER ランプが赤点滅をはじめたら放す
※POWER ランプが赤点滅するまで約 6 ～ 10 秒かかります。



❸ 本商品から AC アダプタのプラグを取り外して、約 10 秒待ってから差し込む

❹ 約 1 分待つ
※ 側面（表）のランプが一斉に緑点滅したあと、POWER ランプが緑点灯したら初期化が完了します。



STEP 2 子機から本商品にWi-Fi接続しよう

★本書では、無線LAN端末を子機と呼びます。

手順にしたがって本商品に Wi-Fi 接続してください。（子機は、10 台以下でのご使用をお勧めします。）

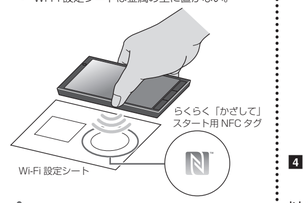
有線で接続する場合は、本商品と端末（パソコンなど）の電源を切った状態でケーブル接続してください。接続後、両方の電源を入れて、**STEP3** にお進みください。

スマートフォン・タブレット端末をご利用の場合

らくらく「かざして」スタートで設定する

❶ スマートフォン・タブレット端末の NFC 機能を有効にする
NFC 機能を有効にする方法は、スマートフォン・タブレット端末の取扱説明書などでご確認ください。
以下の手順は一例です。機種・バージョンにより異なります。
①［設定］をタップする
②［無線とネットワーク］にある「その他の設定」をタップする
③「NFC/ おサイフケータイ設定」をタップする
④「Reader/Writer,P2P」にチェックを入れる

❷ 添付の Wi-Fi 設定シートの（N マーク）に、スマートフォン・タブレット端末の NFC リーダー部分をかざす
スマートフォン・タブレット端末の NFC リーダー部分の面と Wi-Fi 設定シートが平行になるように、ゆっくり近づけてかざしてください。
※ NFC リーダー部分については、スマートフォン・タブレット端末の取扱説明書などを参照してください。
※ Wi-Fi 設定シートは、下の貼り付け欄に貼り付けておくことができます。
※ 読み取れない場合は、以下をお試しください。
・ かざしたまま数秒待つ
・ スマートフォン・タブレット端末を前後左右にずらしたりN マークに近づけたりする。
・ スマートフォン・タブレット端末をケースやカバーから外す。
・ Wi-Fi 設定シートは金属の上に置かない。



かざした際に［Aterm らくらく「かざして」スタート for Android］アプリのインストールページが表示された場合は、表示された内容をよく読んで、アプリをインストールしてください。その後、上記を参照してかざしてください。

WPS（NFC）方式に準拠したアプリがすでにインストールされているスマートフォン・タブレット端末をご利用の場合は、N マークにかざすだけで Wi-Fi 設定が完了する場合があります。

❸［Wi-Fi 設定実行］をタップする
以上で Wi-Fi 接続の設定は終了です。

らくらく QR スタートで設定する

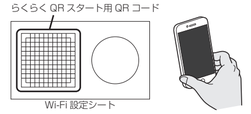
※以下の手順は一例です。機種・バージョンにより異なる場合があります。

❶［Aterm らくらく QR スタート］のアプリを検索して、インストールする
※ 下記の［Aterm らくらく QR スタート］の Web サイトにアクセスしてもインストールできます。（2015 年 1 月現在）

http://qr.aterm.jp

❷ ホーム画面などから、「Aterm らくらく QR スタート」のアイコンをタップする
※ 起動後、しばらくすると、カメラビューが表示されます。

❸ カメラビューで、添付の Wi-Fi 設定シートにある［らくらく QR スタート用 QR コード］を読み取る
※ カメラビューの読み取り範囲内に QR コードを表示させてください。自動的に QR コードを読み取ります。
※ Wi-Fi 設定シートは、下の貼り付け欄に貼り付けておくことができます。



❹ Wi-Fi の設定内容が表示されたら、［設定適用］をタップする

以上で Wi-Fi 接続の設定は終了です。
（iOS 端末の場合は、以降画面にしたがって設定を進めてください。）

インターネット接続設定画面が表示された場合は、画面にしたがって設定してください。設定後、インターネットに接続できれば、完了です。

本商品では、設定用の QR コードをクイック設定 Web から表示することができます。クイック設定 Web で Wi-Fi 設定内容を変更した場合も、変更した内容の QR コードを表示できます。

Wi-Fi 設定シート貼り付け欄

添付の
らくらく QR スタート用 QR コードおよび
らくらく「かざして」スタート用 NFC タグは、
ここに貼り付けて保管することができます。

※ らくらく QR スタート用 QR コード／らくらく「かざして」スタート用 NFC タグには、本商品の初期値の Wi-Fi 設定情報（ネットワーク名（SSID）、暗号化モード、暗号化キー）が含まれています。

Aterm らくらく QR スタート／ Aterm らくらく「かざして」スタートについて

Aterm らくらく QR スタート／ Aterm らくらく「かざして」スタートは、以下の機能に対応しているスマートフォン・タブレット端末で、無料でご利用いただけます。ただし、インターネット接続（3G 通信や LTE 通信など）のパケット通信料はお客様ご負担となります。
・インターネット接続（3G 通信や LTE 通信など）機能
・カメラ機能（Aterm らくらく QR スタートの場合）
・NFC 機能（Aterm らくらく「かざして」スタートの場合）
利用可能な端末の最新情報は、下記の Web サイトでご確認ください。

● Aterm らくらく QR スタート（2015 年 1 月現在）
http://qr.aterm.jp

● Aterm らくらく「かざして」スタート（2015 年 1 月現在）
http://nfc.setup.aterm.jp

無線 LAN 内蔵パソコンの場合
（Mac OS X または OS X の場合は「その他の子機の場合」を参照してください。）

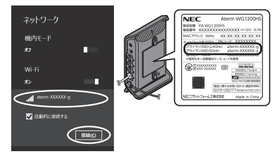
※自作のパソコンはサポート外となります。

❶ パソコンの無線（ワイヤレス）機能を有効にする
※ 設定方法は、パソコンの取扱説明書などを参照してください。

❷ Windows 8.1/8 の場合は、［スタート］画面で［デスクトップ］を選択する

❸ 通知領域（タスクトレイ）に表示されているネットワークアイコンから、ネットワークの一覧画面を表示する

❹ ネットワークの一覧の中から、本商品のネットワーク名（SSID）をクリックし、［接続］をクリックする
※ 本商品の工場出荷状態のネットワーク名（SSID）は、本商品側面のラベルに記載されています。

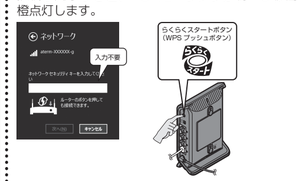


❺ WPS で設定する場合は下記【手順 A】、手動で設定する場合は下記【手順 B】で設定する

●Windows 8.1 で、「このネットワーク上の PC、デバイス、コンテンツを探し、プリンターや TV などのデバイスに自動的に接続しますか？」という画面が表示されたら、［はい］をクリックしてください。
●Windows 8 で、PC の共有についての選択画面が表示された場合は、「はい、共有をオンにしてデバイスに接続します」をクリックしてください。

【手順 A】WPS で設定する場合
※ 無線 LAN 内蔵パソコン側も WPS に対応している必要があります。

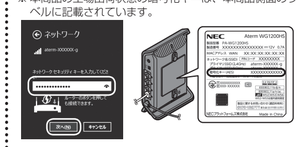
ボタン押下の案内画面が表示されたら、本商品のらくらくスタートボタン（WPS プッシュボタン）を長押し（約 8 秒）し、POWER ランプが緑点滅したら放す
以降、Windows Vista の場合は［次へ］をクリックし、画面にしたがってください。しばらくして接続が完了すると、POWER ランプが約 10 秒間橙点灯します。



※ 本商品の POWER ランプが約 10 秒間赤点灯または赤点滅した場合は設定に失敗しています。【手順 B】で設定してください。

【手順 B】手動で設定する場合

本商品の暗号化キー（セキュリティ キー、パスフレーズ、ネットワークキー、パスワード）を入力して［次へ］をクリックする
※ 本商品の工場出荷状態の暗号化キーは、本商品側面のラベルに記載されています。



以上で Wi-Fi 接続の設定は終了です。

らくらく無線スタートに対応したゲーム機／プリンタなどの場合

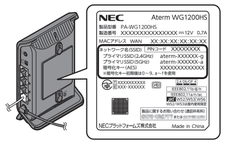
らくらく無線スタートに対応したゲーム機／プリンタなどの場合は、ボタン操作（画面タッチなど）で Wi-Fi 接続することができます。

＜対応ゲーム機／プリンタ例＞（2015年1月現在）
・Wii、Wii U
・ニンテンドー DS シリーズ（ニンテンドー DS Lite、ニンテンドー DSi、ニンテンドー DSi LL、ニンテンドー 3DS、ニンテンドー 3DS LL 含む）
・「プレイステーション 3」
・「プレイステーション 4」
・PSP®「プレイステーション・ポータブル」
・PlayStation® Vita
・キヤノンプリンタ
※ 対応機種の最新情報については、サポートデスクからご確認ください。

なお、接続手順の概要は次のとおりです。詳しくはゲーム機／プリンタなどの取扱説明書などを参照してください。
① ゲーム機／プリンタなどで、接続設定の画面内にある「らくらく無線スタート」を選択する
② 1 分以内に本商品のらくらくスタートボタンを長押し（約 8 秒）して、POWER ランプが緑点滅したら放す
③ 本商品の POWER ランプが橙点滅に変わったら、30 秒以内にらくらくスタートボタンを長押しし、POWER ランプが橙点灯になったら放す

その他の子機の場合

Wi-Fi の接続方法は、子機の取扱説明書などを参照してください。その際は、下記を参照して、本商品のネットワーク名（SSID）を選択し、暗号化キーを入力してください。



■ ネットワーク名（SSID）
ご利用の子機から、本商品のネットワーク名（SSID）を選択します。
※ 本商品の工場出荷状態のネットワーク名（SSID）は、本商品側面のラベルに記載されています。

■ 暗号化キー
（セキュリティ キー、パスフレーズ、ネットワークキー、パスワード）
選択したネットワーク名（SSID）で使用している暗号化キーを入力します。工場出荷状態の値は、半角英数字（0 ～ 9、a ～ f）を使用した 13 桁です。
※ 本商品の工場出荷状態の暗号化キーは、本商品側面のラベルに記載されています。
※ 暗号化キーで使用されているアルファベットは、工場出荷状態ではすべて小文字（abcdef）です。「B」（ビー）、「G」（ジー）、「I」（アイ）、「L」（エル）、「O」「o」（オー）は使用していません。

ご使用の子機の暗号化モードが WEP の場合は、らくらく無線スタートで Wi-Fi 接続してください。
※ らくらく無線スタートに対応していない場合は、クイック設定 Web の「Wi-Fi 詳細設定（2.4GHz）」または「Wi-Fi 設定」－「Wi-Fi 詳細設定（2.4GHz）」）で「セカンダリ SSID」の「Wi-Fi 機能」を「使用する」に設定する必要があります。その際、設定画面で 2.4GHz のセカンダリ SSID のネットワーク名（SSID）と暗号化キーを確認してください。子機から Wi-Fi 接続する際に必要となります。

STEP 3 インターネットに接続しよう

❶ WWW ブラウザ（Internet Explorer など）を起動する
❷ インターネットのホームページを開く
（例）サポートデスクの場合　http://www.aterm.jp/support/

インターネットに接続できない場合は、自動的に表示される WWW ブラウザ画面にしたがって対処してください。
PPPoE 接続の場合は、設定が必要です。自動的に表示される WWW ブラウザ画面（クイック設定 Web）で設定を行ってください。
クイック設定 Web が自動的に表示されない場合は、裏面の「クイック設定 Web の起動方法」を参照してください。

以上で、設定は完了です。さらに詳細な機能をご使用になりたい場合は、サポートデスクに公開されている ユーザーズマニュアル を参照してください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

ここでは、あなたや他の人々への危険や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。
なお、さらに詳細な内容を[ユーザーズマニュアル]に記載しておりますので、そちらもあわせてお読みください。

本書中のマーク説明

- **警　告**：人が死亡する、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- **注　意**：人が軽傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
- **お願い**：本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容を示しています。

図記号の説明

■ 警告・注意を促す記号：発火注意／感電注意／高温注意／破裂注意
■ 行為を禁止する記号：一般禁止／分解禁止／ぬれ手禁止／水ぬれ禁止／風呂等での使用禁止／火気禁止
■ 行為を指示する記号：一般指示／電源プラグをコンセントから抜け

⚠ 警　告

電源

- AC100V の家庭用電源以外では使用しないでください。また、差し込み口が 2 つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品の AC アダプタを差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したりしないでください。
- 本商品の AC アダプタは、たこ足配線にしないでください。
- AC アダプタは、必ず本商品に添付のものをお使いください。また、本商品に添付の AC アダプタは、他の製品に使用しないでください。
- AC アダプタにものをのせたり布を掛けたりしないでください。
- 本商品に添付の AC アダプタは日本国内 AC100V(50/60Hz)の電源専用です。他の電源では使用しないでください。
- AC アダプタは風通しの悪い狭い場所（収納棚や本棚の後ろなど）に設置しないでください。また、AC アダプタは、電源コンセントの近くに設置し、容易に抜き差し可能な状態でご使用ください。

こんなときは

以下の場合は、すぐに本商品の AC アダプタをコンセントから抜いて、Aterm インフォメーションセンターにご連絡ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

- 煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のとき
- 本商品を水や海水につけたり、ぬらしたとき
- 本商品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり落としたりしたとき
- 電源コードが傷んだ状態（芯線の露出・断線など）のとき
- 本商品を落としたり破損したとき

禁止事項

- 本商品は家庭用の電子機器として設計されております。人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム(幹線通信機器や電算機システムなど）では使用しないでください。
- 本商品を分解・改造しないでください。
- ぬれた手で本商品を操作したり、接続したりしないでください。
- 本商品の内部や周囲でエアダスターやダストスプレーなど、可燃性ガスを使用したスプレーを使用しないでください。

その他の注意事項

- 航空機内や病院内などの無線機器の使用を禁止された区域では、本商品の電源を切ってください。
- 本商品は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカなどの近くに設置したり、近くで使用したりしないでください。
- 本商品のそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。
- 風呂場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用はしないでください。

⚠ 注　意

設置場所

本商品を設置する際は、必ず添付のスタンドを使用して、本商品の周囲に十分なスペースを確保してください。
また、設置の際は、以下のことにご注意ください。

- 本商品は温度 0 ～ 40℃、湿度 10 ～ 90℃の結露しない環境でご使用ください。
- 本商品を重ね置きしないでください。
- 直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそばなど、温度の高いところに置かないでください。
- 温度変化の激しい場所（クーラーや暖房機のそばなど）に置かないでください。
- 調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。
- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上に重いものを置かないでください。
- 本商品は垂直面以外の壁や天井などには取り付けないでください。
- 次のような使いかたはしないでください。
  ＜悪い例＞
  ・収納棚や本棚、箱などの風通しの悪い狭い場所に押し込む
  ・じゅうたんや布団の上に置く
  ・テーブルクロスなどを掛ける

電源

- 本商品の電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。
- 本商品の電源プラグとコンセントの間のほこりは、定期的（半年に 1 回程度）に取り除いてください。
- お手入れの際は、安全のため必ず AC アダプタをコンセントから抜いてください。
- 移動させる場合は、本商品の AC アダプタをコンセントから抜き、外部の接続線を外したことを確認のうえ、行ってください。
- 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず本商品の AC アダプタをコンセントから抜いてください。
- 本商品の使用中や使用直後に AC アダプタが高温になる場合があります。

禁止事項

- 本商品に乗らないでください。特に小さいお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 雷が鳴りだしたら、電源コードに触れたり周辺機器を接続したりしないでください。
- 取扱説明書にしたがって接続してください。
  間違えると接続機器や回線設備が故障することがあります。

STOP お願い

設置場所

- 本商品をコードレス電話機やテレビ、ラジオなどの近くで使用すると、コードレス電話機の通話にノイズが入ったり、テレビ画面が乱れるなど受信障害の原因となることがあります。このような場合は、お互いを数 m 以上離してお使いください。
- 本商品と子機の距離が近すぎるとデータ通信でエラーが発生する場合があります。このような場合は、お互いを 1m 以上離してお使いください。

無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線 LAN では、ETHERNET ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と本商品間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- 通信内容を盗み見られる
  悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、
  ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
  メールの内容
  等の通信内容を盗み見られる可能性があります。
- 不正に侵入される
  悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、
  個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
  特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
  傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
  コンピュータウィルス等を流しデータやシステムを破壊する（破壊）
  等の行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN 製品は、セキュリティに関する仕組みを持っていますので、その設定を行って製品を使用することで、上記問題が発生する可能性は少なくなります。
セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。
セキュリティ対策をほどこさず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社はこれによって生じた損害に対する責任は一切負いかねますのであらかじめご了承ください。
なお、無線 LAN をより安全にお使いいただくために、本商品の暗号化キー、PIN コードは定期的に変更することをお奨めします。変更は、クイック設定 Web で行います。(☛ 右上の「クイック設定 Web の起動方法」) 暗号化キーは「Wi-Fi 詳細設定」、PIN コードは「WPS 設定」の画面で変更してください。

メンテナンスバージョンアップ機能に関する許諾について

メンテナンスバージョンアップ機能は、本商品のソフトウェアに重要な更新があった場合に、インターネットを介して自動でバージョンアップする機能です。
「重要な更新」とは、NECプラットフォームズ株式会社（以下「当社」とします。）が本商品の機能を提供するうえでソフトウェアのバージョンアップが必須と判断した場合（例えばセキュリティ上の不具合を改善するソフトウェアの更新など）を示します。重要な更新がある場合は、当社ホームページの「製品に関する重要なお知らせ」にてご案内します。
通信中にメンテナンスバージョンアップ機能が動作し始めると、その通信は切断されます。また、従量制課金契約の場合、ソフトウェアダウンロードによる通信費用が発生したり、パケット通信量超過による速度制限が発生したりします。
本機能では、本商品に関する情報のうち、本機能が動作するために必要な最小限度の機器情報・ネットワーク情報を当社が運用するサーバへ通知します。これらの情報は、本機能の実現と本商品や本機能の改善・向上のためだけに利用し、これ以外の目的では利用しません。また、これらの情報は、当社の取り扱い手続きに則り、適切な管理を行います。当社が第三者と連携して実施する本機能につきましても、当社の取り扱い手続き同様に適切な管理を実施します。
本機能は、工場出荷時に有効（「使用する」）になっています。本機能に関して許諾いただけない場合は、下記手順で機能を無効（「使用しない」）にしてください。ただし、本機能を無効にした場合、セキュリティ上の不具合を改善するような重要なソフトウェアの更新であっても、自動的にバージョンアップは行いません。改善前のソフトウェアをそのまま使用し続ける場合、悪意のある第三者から不正なアクセスをされる危険が残る可能性があります。

＜停止方法＞
① クイック設定 Web を起動する（☛ 右記「クイック設定 Web の起動方法」）
②「ファームウェア更新」の画面を表示する
※「ファームウェア更新」（または「メンテナンス」－「ファームウェア更新」）を選択して表示します。
③「メンテナンスバージョンアップ機能」で「使用しない」を選択する
④［設定］をクリックする

本商品で使用しているソフトウェアについて

本商品には、GNU General Public License（GPL）または GNU Lesser General Public License（LGPL）に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。お客様は、当該ソフトウェアのソースコードを入手し、GPL または LGPL にしたがい、複製、頒布および改変することができます。
詳細は[ユーザーズマニュアル]を参照してください。

電波に関する注意事項

- 本商品は、技術基準適合証明を受けています。
- 本商品は、IEEE802.11ac、IEEE802.11n（5GHz）および IEEE802.11a 通信利用時は 5GHz 帯域の電波を使用しております。5.2GHz、5.3GHz 帯域の電波の屋外での使用は電波法により禁じられています。
- 5GHz 帯で使用するチャネルは 36,40,44,48ch（W52）と 52,56,60,64ch（W53）と 100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140ch（W56）です。従来の IEEE802.11a で使用の 34,38,42,46ch（J52）の装置と IEEE802.11a モードでの通信はできません。

IEEE802.11b/g/n	・W52（5.2GHz 帯 /36,40,44,48ch）、
IEEE802.11a/n/ac	W53（5.3GHz 帯 /52,56,60,64ch）、
J52 W52 W53 W56	W56（5.6GHz 帯 /100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140ch）が利用できます。

5GHz 帯で接続する子機は、以下の表示があるものを推奨します。
・W52（5.2GHz 帯 /36,40,44,48ch）
・W53（5.3GHz 帯 /52,56,60,64ch）
・W56（5.6GHz 帯 /100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140ch）

- W53（52/56/60/64ch）または W56（100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140ch）を選択した場合は、法令により次のような制限事項があります。
  ・各チャネルの通信開始前に、1 分間のレーダー波検出を行いますので、その間は通信を行えません。
  ・通信中にレーダー波を検出した場合は、自動的にチャネルを変更しますので、通信が中断されることがあります。
- 本商品は 2.4GHz 帯域の電波を使用しており、この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。
- 2.4GHz 帯使用の Bluetooth 機器との通信はできません。
- IEEE802.11n（2.4GHz）、IEEE802.11g、IEEE802.11b 通信利用時は、2.4GHz 全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。変調方式として DS-SS 方式および、OFDM 方式を採用しており、与干渉距離は 40m です。

2.4 DS/OF 4

2.4　：2.4GHz 帯を使用する無線設備を示す
DS/OF　：DS-SS 方式および OFDM 方式を示す
4　：想定される干渉距離が 40m 以下であることを示す
■■■　：全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する

（1）本商品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
（2）万一、本商品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに本商品の使用チャネルを変更するか、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。なお、デュアルチャネル（HT40）を「使用しない」に設定を変更することで改善することもあります。
（3）その他、電波干渉の事例が発生し、お困りのことが起きた場合には、Aterm インフォメーションセンターにお問い合わせください。

電波障害自主規制について

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

輸出する際の注意事項

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり外国の規格などには準拠しておりません。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切責任を負いません。また、弊社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポートなどは行っておりません。
本製品の輸出（非居住者への役務提供等を含む）に際しては、外国為替及び外国貿易法等、関連する輸出管理法等をご確認の上、必要な手続きをお取りください。
ご不明な場合、または輸出許可等申請手続きにあたり資料等が必要な場合には、お買い上げの販売店またはお近くの弊社営業拠点にご相談ください。

廃棄方法について

この商品を廃棄するときは地方自治体の条例に従って処理してください。詳しくは各地方自治体にお問い合わせ願います。

ご注意

（1）本書の内容の一部または全部を無断転載・無断複写することは禁止されています。
（2）本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
（3）本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り・記載もれなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
（4）本商品の故障・誤動作・天災・不具合あるいは停電などの外部要因によって通信などの機会を逸したために生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
（5）セキュリティ対策をほどこさず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社はこれによって生じた損害に対する責任は一切負いかねますのであらかじめご了承ください。
（6）せっかくの機能も不適切な扱いや不測の事態（例えば落雷や漏電など）により故障してしまっては能力を発揮できません。取扱説明書をよくお読みになり、記載されている注意事項を必ずお守りください。

本商品の設定を変更する場合は

本商品の設定を変更する場合は、設定画面［クイック設定 Web］で設定します。
クイック設定 Web の起動方法は下記のとおりです。

クイック設定 Web の起動方法

WWW ブラウザのアドレス欄に下記を入力して起動してください。
http://aterm.me/
※「aterm.me」部分を、本商品の IP アドレス（工場出荷状態は 192.168.10.1）にして起動することもできます。
※ ユーザー名・パスワード入力画面が表示された場合は、「ユーザー名」（上段）には「admin」と半角小文字で入力し、「パスワード」（下段）には お客様が設定した管理者パスワードを入力して、［OK］をクリックしてください。
管理者パスワードがわからない場合は本商品を初期化してください。(☛ 表面「初期化方法」)
※ ブリッジモード（ルータ機能停止）でご利用の場合（ACTIVE ランプが橙点灯している場合）は、下記の手順で起動してください。
① 本商品の電源をいったん切る
② 本商品のらくらくスタートボタンを押しながら電源を入れ、2.4GHz ランプが赤点滅したら放す
→ 本商品の強制 DHCP サーバ機能が起動します。起動中は 2.4GHz ランプが赤点滅します。
③ WWW ブラウザのアドレス欄に「http://192.168.1.210/」と入力して起動する
※ クイック設定 Web で設定した内容は、［設定］をクリックしたあと本商品を再起動することで、登録されます。

トラブルシューティング

ご利用にあたり、考えられるトラブルとその対処を下記に記載しました。
※ この他にサポートデスクの［機種名で探す］－［WG1200HS］にある［Q&A］でもさまざまなトラブルと対処を掲載していますので、そちらも合わせて参照してください。
※ 解決しない場合は、本商品を初期化（☛ 表面「初期化方法」）し、最初から設定し直してお試しください。

■ POWER ランプが消灯している

電源が入っていません。**STEP1** を参照して、AC アダプタが確実に接続されていることを確認してください。

■ ブロードバンドモデムが設置されていない場合の接続方法は？

マンションタイプのインターネット接続回線の場合、ブロードバンドモデムが設置されていない場合があります。その場合は、本商品の電源を切り、本商品の WAN ポートと、壁などにあるインターネット接続口を ETHERNET ケーブルで接続後、本商品の電源を入れてください。

■ CATV（ケーブルテレビ）回線を使用しているが、ACTIVE ランプが点灯せず、インターネットに接続できない

ご使用のモデムによっては、接続したネットワーク機器の MAC アドレスを記憶しているため、モデムの設定をリセットする必要があります。本商品、モデムの順番で電源を切り、しばらくしてから電源を入れ直します。なお、ケーブルテレビ会社によっては、モデムの設定をリセットするためには、モデムの電源を 20 ～ 30 分もしくは 24 時間切っておく必要がある場合があります。ご利用のケーブルテレビ会社へご確認ください。

■ ACTIVE ランプが橙色に点灯している

正常なランプ表示です。ブリッジモード（ルータ機能停止）になっています。
ルータモード（ルータ機能を使う）に戻す場合は、電源をいったん切って、RT/BR モード切替スイッチを RT 側に切り替え、再度、電源を入れてください。

■ クイック設定 Web が対応している WWW ブラウザは？

クイック設定 Web が対応している WWW ブラウザについての最新情報は、AtermStation(http://121ware.com/aterm/) でご確認ください。

■ クイック設定 Web が開かない

- お使いのパソコンにプロキシが設定されていたり、ファイアウォール、ウィルスチェックなどのソフトがインストールされている場合、設定ができなかったり、通信が正常に行えない場合があります。
- セカンダリ SSID に Wi-Fi 接続している場合は（※）、工場出荷状態でネットワーク分離機能が設定されているため、クイック設定 Web は表示できません。その場合は、いったん有線で本商品とパソコンを接続するか他の子機からプライマリ SSID に接続して、クイック設定 Web を表示してください。
（※）AES に対応していない子機から Wi-Fi 接続する場合など。
- JavaScript が無効に設定されている
→ WWW ブラウザの設定で JavaScript を有効に設定してください。
- IP アドレスの取得がうまくいっていないことが考えられます。パソコンの IP アドレスを自動取得に設定してお試しください。

■ 本商品を再起動したら、インターネット接続できなくなった

本商品の電源を入れ直した場合や、クイック設定 Web で設定を変更した場合は、本商品が再起動します。本商品を再起動すると、Wi-Fi 接続が切断されますので、お使いの子機から再度接続を行ってください。

■ Aterm らくらく QR スタートや Aterm らくらく「かざして」スタートで、Wi-Fi 接続に失敗する

- Aterm らくらく QR スタートの Web サイト（ http://qr.aterm.jp ）（2015 年 1 月現在）または Aterm らくらく「かざして」スタートの Web サイト（ http://nfc.setup.aterm.jp ）（2015 年 1 月現在）にあるトラブルシューティングのページで、Wi-Fi 接続に失敗した場合の対処方法をご案内しています。
- スマートフォン・タブレット端末の環境や使用する Wi-Fi 機器との相性の問題により、正しく動作しない場合があります。その場合は、**STEP 2** の「その他の子機の場合」を参照して、Wi-Fi 接続してください。

■ 無線 LAN 対応のプリンタから Wi-Fi 接続したい

プリンタの無線（ワイヤレス）機能を有効（ON）にしてから、本商品のネットワーク名（SSID）と暗号化キーをプリンタに設定してください。なお、WPS に対応している場合は、WPS 機能で Wi-Fi 接続できます。(サポートデスクの［Q&A 検索］で「WPS」を検索すると、手順を確認できます。) また、らくらく無線スタートに対応している場合は、らくらく無線スタートで Wi-Fi 接続できます。[ユーザーズマニュアル]

お問い合わせ

（2015 年 1 月現在）

■ ホームページ「サポートデスク」

サポート情報ダウンロードなど、Aterm について役立つ情報を掲載しています。
また、ご不明な点を Q&A で検索したり、メールで問い合わせたりすることもできます。

■ [illegible]

［ご注意］

掲載されているお問い合わせ先は、変更されている場合があります。
最新の情報は、本マニュアルが掲載されているページの「お問い合わせ・アフターサービス」を参照してください。

■ Aterm は、日本電気株式会社の登録商標です。 ■らくらく無線スタート、らくらく QR スタート、らくらく「かざして」スタート、こども安心ネットタイマーは、NECプラットフォームズ株式会社の登録商標です。 ■ Windows、Windows Vista® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。 ■ Windows Vistaはオペレーティングシステムです。 ■Mac OS、OS X は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。 ■Internet Explorer は、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。 ■Androidは、Google Inc. の商標または登録商標です。 ■「PlayStation」、「プレイステーション」、「PS3」および「PSP」は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。「PS4」は同社の商標です。また、「プレイステーション 3」、「プレイステーション 4」、「PSP」、「プレイステーション・ポータブル」および「PlayStation®Vita」は同社の商品です。©Sony Computer Entertainment Inc. ■ Wii、Wii U、ニンテンドー DS、ニンテンドー 3DS は任天堂の登録商標または商標です。 ■ Oracle と Java は、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。 ■ Bluetooth は、Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。 ■「QR コード」は、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。 ■「おサイフケータイ」は株式会社 NTT ドコモの登録商標です。 ■ N マークは米国およびその他の国における NFC Forum,Inc. の商標または登録商標です。 ■その他、各会社名、各製品名およびサービス名などは各社の商標または登録商標です。

NEC Platforms, Ltd. 2015
NECプラットフォームズ株式会社の許可なく複製・改版、および複製物を配布することはできません。